



見つけました 私たちに合った セカンドライフ

ふじ山子ども
おもちゃ病院
で活動中

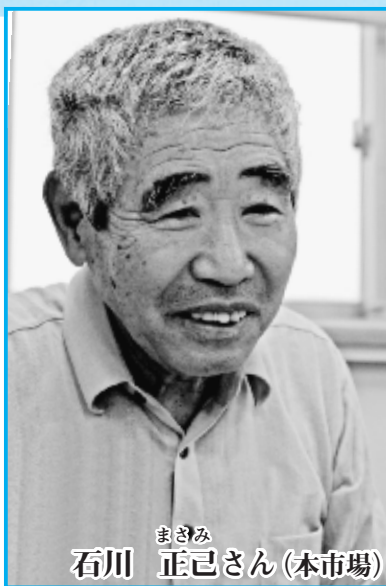


壊れたおもちゃが動くようになったとき、子どもの笑顔が大好きなんです。子どもはとても純粋に気持ちを表現してくれますから、子どもに教えてもらうことは多いですね。

製紙工場の技術工をしていた私は、昔から物をいじるのが好きでした。工場のポンプが壊れたときにはよく修理をしましたよ。退職後は、青少年の健全育成に取り組んだり、ごみマイスターとしてごみ問題を考えたりしました。ごみの山を見て、捨てられる物を何とか直したいと思ったのも、今の活動のきっかけですね。

エコの時代にエコ活動を行って、少しでも、だれかの役に立ちたいと思っていました。今は、その夢がかなって幸せです。修理が難しいおもちゃも多いですが、仲間に教えてもらいながら、子どもの喜ぶ顔を思い浮かべて修理しています。

子どもたちの笑顔に出会うため



まきみ
石川 正己さん(本市場)

体験できる市民活動団体 (30団体)

【NPO法人】

- ・いきいきライフ創出・葵
- ・おおぶち居宅支援事業所
- ・木島倶楽部
- ・静岡県生きがいつくり協会
- ・シンセア
- ・すずらんの会ネットワーク
- ・捨て猫をなくす会
- ・楽しいことやら座
- ・ふじ環境倶楽部
- ・富士市手をつなぐ育成会
- ・富士市のごみを考える会
- ・ふじPFI研究会
- ・フラワーセラピー研究会
- ・ゆめ・まち・ねっと
- ・ワーキングサポート富士
- ・ふじママネット
- ・わらびかい
- ・笑美会

- ・一般社団法人まちの遊民社
- ・FiiL-net(フィルネット)
- ・富士生き活きライフネットワーク
- ・高齢者演劇集団チャレンジャー
- ・精神保健福祉ボランティア
- ・こすもす
- ・ふじ山子どもおもちゃ病院
- ・富士市学校給食を考える会
- ・富士市難病団体連絡協議会
- ・富士食農体験交流協議会
- ・babies (ベビーズ)
- ・富士子ども劇場
- ・富士市里親会
- ・富士ばら会
- ・富士芸術村

- 1 セカンドライフ進路相談室
に電話
※面談での相談も可能。
- 2 あなたの希望を伺います
- 3 希望に合った市民活動団体の紹介・情報の提供
- 4 興味のある団体の活動を見学・体験

こちらの団体はどうですか？
体験もできますよ



なるほど
いろいろな
活動団体が
あるなあ

次は
あなた
あなたも
自分に合ったセカンドライフを
見つけてみませんか？

セカンドライフ
どうしようっ

さっそく
体験だ



進路相談室スタッフ
畑 裕美さん

来い しい イフ
51-1112

10:00~18:00
日曜日、祝休日、年末年始を除く

衣食住が足りたら、人のために



山村 知恵子さん(今泉)

NPO法人
富士市
手をつなぐ育成会
で活動中

孫が保育園に通い始め、自分の時間が持てるようになってきたとき、今が思いを実現させるチャンスだと思いました。しかし、どのように活動を始めたらよいかわからず、回覧で見たセカンドライフ進路相談室のチラシが気になって、電話をかけてみたのです。障害者の支援施設で活動したいと伝えると、3団体を紹介され、そのうちの2団体を見学しました。

今は障害のある人とかかわりながら、子ども服づくりなど、好きな裁縫をしています。仕事と違って、自分のペースで活動できるのも、魅力の一つですよ。

「自分の衣食住に足りる生活ができたら、人のために」と長年思っていたことが実現しました。多くの皆さんの優しさに包まれながら人助けにもなる活動ができて、充実したセカンドライフを送っています。



NPO法人
ワーキング
サポート富士
で活動中



私がセカンドライフを考え始めたのは、定年退職を迎える前の55歳のときでした。偶然通りかかった健康まつりで、生き生きとボランティア活動をしている人たちのビデオを見たとき、自分も退職後は福祉ボランティアをしたいと思ったのです。

退職後、すぐに車いすの人の通院を手伝う「移送ボランティア」を始めました。不安でしたが、運転講習会などの支援もあり、今は安心して活動しています。

また、セカンドライフ進路相談室の紹介で、障害がありながら、社会参加を目指して仕事をしている人と2人1組で清掃機器の点検をしています。彼が一生懸命に作業をする姿を見ると、私自身の活力になります。これからも、障害のある人たちが社会参加できるように、お手伝いをしていきたいと思っています。

「ありがとう」この一言が私の力



やすいち
内山 康一さん(松本)

すべては「出会い」から

「人と人のつながり」人と社会のつながりが、豊かになれば、地域が抱えている課題の多くは、解決に向かうと言われています。

私たちの合い言葉は「まちに つながりをもうようよ!」。一つ一つの出会いを丁寧に積み上げて、「セカンドライフ進路相談室」を豊かに大きく広げたいと考えています。

相談室を運営するまちの遊民社は、皆さんのすてきな出会いと、人と人の豊かなつながりのお手伝いを目指して設立した自称「出会い系法人」です(笑)。

さまざまな情報提供をしていく中で、皆さんのセカンドライフに向けてお手伝いできたら、うれしいですね。

皆さんのご相談を
お待ちしております。



セカンドライフ進路相談室室長
ちくみ
篠原 千津美さん(米之宮町)

50歳以上の男性対象企画

ちよつと発見セカンドライフ!
市民活動と起業を知る、おとなのためのワンデイツアー

とき 11月7日(土)

9時30分～15時30分

内容

1. 「畑の学校」見学
→ 収穫野菜のお土産付き
子どもたちの農業体験学習の見学と収穫体験(富士食農体験交流協議会主催)。定年帰農集団「新鮮組」のお話
2. 「60代でそば屋開業」
定年退職後、そば屋を開業した元企業人のお話。ふるさと山形にこだわった手打ちそばで昼食
3. 「富士芸術村」見学
趣のある日本家屋の富士芸術村を見学。村長のお話

定員 15人(先着順)

対象 50歳以上の男性

※50歳以上の男性を優先しますが、どなたでも参加できます。

参加費 1000円程度(昼食・お茶菓子代)

申込方法 9月24日(木)10時から受け付けます。電話で、セカンドライフ進路相談室へ

※内容が変更になる場合があります。ご了承ください。

問い合わせ

市民協働課

☎(55)2701 ☎(55)0000
@si-kyoudou@div.city.fuji.shizuoka.jp